1．試験全般について

● はじめに

1　試験に関する事項については、『履修要項（「Ⅵ　試験・成績」）』、『R Guide（「授業・学籍・試験」）』 および 『試験方法発表掲示（本掲示）』 の内容を熟読して試験に臨むこと。

2　履修要項、R Guide および 試験方法発表掲示で示した事項については、すべての学生に伝達したものとみなす。
これらを確認しなかったことによって生じた不利益に対する代替措置は、理由の如何にかかわらず認められない。

3　「筆記試験」 および 「レポート試験」について、科目担当者から代替として別途個別に課題が出され、それらに基づき成績評価がなされることは理由の如何にかかわらず認められない。

4　大学が履修要項、R Guide および 試験方法発表掲示で示した事項について、科目担当者等が異なる指示をした場合であっても、理由の如何にかかわらず履修要項、R Guide および 試験方法発表掲示で示した内容が正しいものと扱われる。
個人的な事情等を斟酌して代替措置等を講じることもないため、それぞれに掲出されている内容を熟読すること。

5　2022年度秋学期末・学年末試験において適用されていた、追試験受験申請に関連する特別対応は2023年度は適用されない。
追試験受験申請をする場合は、履修要項、R Guide および 試験方法発表掲示（本掲示）の掲載内容を確認すること。
特に、特別対応により過年度に追試験の受験を申請した学生は、試験欠席事由を誤認することのないよう十分注意すること。

（参考）2022年度秋学期末・学年末試験において適用されていた特別な対応（適用がないため対応項目の名称のみ列挙）
- ○ 「新型コロナウイルス感染症に関連した追試験受験申請」
- ○ 「追試験における特別対応（追試験特例受験）について」
- ○ 「インフルエンザ罹患に係る『添付するべき証明書類』の特別対応」

● 試験・成績に係る事項についての参照箇所

試験・成績に係る事項についての参照箇所は下表のとおりである。

- 立教大学試験実施全学共通規程、所属学部等の履修要項「試験・成績」頁 および 「試験規程・規則」を熟読すること。
- 他学部および学校・社会教育講座の科目の試験に関しては、その科目が設置されている学部等の該当箇所を参照すること。

（表）試験・成績に係る事項についての履修要項「試験・成績」「試験規程・規則」記載頁

	2016年度以降学部1年次入学者／ 2018年度以降の学部3年次編入学者／ 全ての大学院学生 ＊1		2015年度迄の学部1年次入学者／ 2017年度迄の学部3年次編入学者	
	試験・成績	試験規程・規則	試験・成績	試験規程・規則
立教大学試験実施全学共通規程【全員】		R Guide		R Guide
全学共通科目（全学共通カリキュラム）			46～59頁	
一 般 教 育 課 程			対象者なし	
学校・社会教育講座	29～40頁 ＊2	R Guide	29～40頁 ＊2	R Guide
文 学 部	41～53頁 ＊2		64～75頁	
キリスト教学研究科	31～42頁 ＊2		31～42頁 ＊2	
経 済 学 部	44～56頁 ＊2		44～55頁	156～157頁
理 学 部	44～56頁 ＊2	R Guide	51～64頁	128～129頁
社 会 学 部	40～52頁 ＊2		48～60頁	112～113頁
法 学 部（国際ビジネス法学科 グローバルコースを除く）	48～60頁 ＊2	R Guide	52～63頁	109～110頁
法学部 国際ビジネス法学科 グローバルコース	94～119頁	R Guide		
経 営 学 部	42～54頁 ＊2		50～62頁	
異文化コミュニケーション学部	41～53頁 ＊2	R Guide	対象者なし	
ＧＬＡＰ	76～101頁 ＊2			
観 光 学 部	42～54頁 ＊2		対象者なし	
コミュニティ福祉学部	43～55頁 ＊2	R Guide	44～55頁	148～151頁
現 代 心 理 学 部	43～55頁 ＊2		50～61頁	110～111頁
スポーツウエルネス学部	43～55頁 ＊2			

＊1 キリスト教学研究科以外の大学院学生は、所属する専攻等の「履修規定その他注意事項」で試験に関する記載を確認し、必要に応じて上記学部の頁も参照すること。
＊2 2023年度履修要項の頁数。2022年度以前の履修要項については、各自で「試験・成績」頁を確認すること。

● 受験時の注意

受験時の注意について、履修要項と併せて以下の内容を確認すること。

また、次の学部・研究科等の科目については、本掲示とは別に各学部・研究科等の掲示でも「受験時の注意」を掲出している。
必ず各学部・研究科等の「受験時の注意」掲示を併せて確認すること。

○　文学部・文学研究科	○　観光学部・観光学研究科
○　社会学部・社会学研究科	○　コミュニティ福祉学部・コミュニティ福祉学研究科
○　法学部	○　現代心理学部・現代心理学研究科
○　異文化コミュニケーション学部・異文化コミュニケーション研究科	○　スポーツウエルネス学部・スポーツウエルネス学研究科
○　全学共通科目・全学共通カリキュラム	○　学校・社会教育講座

筆記試験・口頭試問

1　試験日程について

種 類	実 施 期 間
最終授業時試験	2024年　1月16日（火）　～　1月22日（月）
定期試験	2024年　1月24日（水）　～　2月3日（土）

【 2月2日（金）・3日（土）は試験予備日 】

「予備日」とは

- 定期試験期間内筆記試験および最終授業時筆記試験において、災害等、突発的な事情により試験を実施することができなくなった場合の代替日を示す。
- 予備日に代替された科目、予備日の試験日程については、随時試験方法発表掲示およびホームページ上で発表するので、必ず確認すること。

2　受験時の学生証携帯について

- 学生証（または臨時学生証）を携帯しない場合は、いかなる理由があっても受験できない。
- 受験中は、学生証（または臨時学生証）を、机上の試験監督者の見やすい位置に明示しておかなければならない。
- 学生証で本人確認を行う。学生証を 【 紛失・破損した場合 】 や 【 劣化により顔写真が不鮮明となった場合 】 は、直ちに教務事務センター（池袋・新座）へ届け出ること。
  なお、再交付（再交付手数料2,000円※）は2日後（窓口閉室日を除く）になる。
  ※　劣化により顔写真が不鮮明となった場合は、現在の学生証と交換（再交付手数料は不要）。
- 試験当日、学生証を忘れた者は教務事務センター（池袋・新座）で「臨時学生証」の発行を受けること。
  ※　発行手数料500円・２日間有効・写真不要
  ※　試験当日に入金できない場合は、教務事務センター（池袋・新座）に問い合わせること。
- 有効期限が切れている学生証（または臨時学生証）で受験することはできない。

3　試験場への入退室について

- 試験開始後15分までの遅刻については、試験監督者が許可した場合に受験を認める。
- 交通機関の遅延による遅刻については、以下の掲示も確認すること。

● 遅刻者の扱い（交通機関遅延の場合）

- 退室する際は、解答用紙および試験出席票に氏名等を記入して必ず提出すること。
- 試験問題の提出については試験監督者の指示に従うこと。

4　途中退室について

- 試験開始後30分を経過しなければ退室することができない。
- 途中退室の際には、全ての提出物に氏名等が記入されているか確認すること。
- 原則として試験終了10分前は、退室することができない。

5　不正行為について

- 試験は、学生各自の科目履修の成果を確認する趣旨のものであり、その趣旨に反する行為は不正行為とみなす。
- 試験中に不正行為とみなされる行為が発見された場合、不正行為者は試験場から直ちに退出を命ぜられる。
- 試験中に不正行為を行った者は、不正行為以降の科目を含むその期の全科目の受験資格（レポート提出資格等を含む）を失う。
- 筆記試験科目については、すでに受験した科目を含む全科目の成績を不合格とする。
- 11月に英語単位認定試験を受験している場合、その受験資格についてもさかのぼって失い、合格は取り消される。
- レポート試験科目、平常点科目、口頭試問科目等、原則として筆記試験以外の方法のみによって成績評価を実施する科目については、不正行為以前の成績評価は有効とする。
- 不正行為者に対する処分は、訓告・停学・退学の３種類とする。不正行為の処分は、原則として停学とする。

6　試験の無効について

- 履修登録をしていない科目を受験した場合、その答案は「無効」とする。
- 学生番号・氏名が未記入の答案は、「無効」とする。
- その他、答案が「無効」となる場合について、以下の掲示も併せて参照すること。

7　出校停止による受験不可

- ● 遅刻者の扱い（交通機関遅延の場合）
- ● 臨時学生証の発行について
- ● 同一科目・担当者で複数開講科目の受験について

7　出校停止による受験不可

- インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、麻しん等、学校保健安全法の定める学校感染症（学校において予防すべき感染症）に罹患中の者は、出校停止となるため、試験方法発表時に、筆記試験または口頭試問と発表された試験の受験はできない。追試験の受験を希望する場合は、所定の申請期間内に追試験の受験申請をすること。
- 出校停止期間中に受験した場合、その試験は無効となる。出校停止により無効となった科目について追試験の受験を希望する場合も、所定の申請期間内に追試験の受験申請をすること。
- 学校感染症に罹患した場合は、速やかに教務窓口に連絡し、指示を受けること。

8　電子機器類の持込について

- 電子機器類（PC・電子辞書・スマートフォン・携帯電話、スマートウォッチなどのウェアラブル端末等）は、試験場での使用を認めない（試験方法に「すべて持込可」とされた科目の場合も使用不可）。
また、同機器類の時計・電卓としての使用も認めない。

9　筆記用具等の持込について

- 解答用紙および試験出席票に記入する所属、学年、学生番号、氏名は、特に指示のないかぎりペンまたはボールペンで記入することとなっている。ペンまたはボールペンを必ず持参すること。
- 筆記用具は筆入れから出すこと。筆記用具・消しゴム・メガネ・時計・学生証（臨時学生証）以外のものは、当該科目について特に許可されているものを除き、かばん等に入れて、指定された場所に、試験開始前におくこと。
- その他、不正行為に繋がる恐れがある等、着用・持参している物品が試験の適正な実施に支障をきたす場合、着用・持参している物品をかばん等にしまうよう指示することがある（帽子、耳栓、手袋、サングラス等）。

10 口頭試問について

- 試験方法発表掲示において「口頭試問」として発表されている科目が対象となる。
- 詳細については、当該科目設置学部等の「秋学期末・学年末試験方法 索引」および「秋学期末・学年末試験 時間割・試験場」を確認すること。
- 平常点扱いの口頭試問については、科目担当者の指示に従うこと。

レポート試験

1　試験方法発表掲示において「レポート試験」として発表され、レポート試験提出期間内でのレポート提出が指定されている科目が対象となる。

2　試験方法発表掲示に「レポート試験」として発表された科目は、追試験の対象とはならない。

3　詳細については、別掲示の【３．レポート試験について】を必ず確認すること。
　○ 試験方法発表掲示「３．レポート試験について」

平常点

1　試験方法発表掲示において「平常点」として発表されている科目が対象となる。

2　R Guide において「試験方法を発表しない科目」として掲載されている科目はすべて「平常点」扱いである。
各自でR Guide を確認すること。
　○ R Guide （授業・学籍・試験）

3　試験方法発表掲示に「平常点」として発表された科目および「試験方法を発表しない科目」は、追試験の対象とはならない。

4　「平常点」であっても授業時に「中間テスト」「最終テスト」等の「テスト」を実施する場合があるため、
当該科目の立教時間、Blackboard、Canvas LMS 等、各科目における科目担当者からの指示を確認すること。

5　「平常点」であっても授業時に「中間レポート」「最終レポート」等の「レポート」を実施する場合があるため、
当該科目の立教時間、Blackboard、Canvas LMS 等、各科目における科目担当者からの指示を確認すること。

その他

1　試験方法発表掲示において「その他」として発表されている科目が対象となる。

2　試験方法発表掲示に「その他」として発表された科目は、追試験の対象とはならない。

3　詳細については、当該科目設置学部等の　「その他」科目　掲示を必ず確認すること。

● 遅刻者の扱い（交通機関遅延の場合）

遅刻者の扱い（交通機関遅延の場合）については、履修要項と併せて、以下の内容を確認すること。

1　試験開始後15～30分までの交通機関の遅延による遅刻者については、試験監督者が許可した場合に限り受験を認めるが、その場合、交通機関発行の「遅延証明書」の提出が必要となる。

2　交通機関の遅延による遅刻を含め、試験開始30分経過後は理由の如何にかかわらず一切入室を認めない。

3　交通機関発行の「遅延証明書」を持参しなかった者は、試験場で「交通機関遅延受験許可申請書」に必要事項を記入した上で試験監督者の許可を得て受験することができる。

4　「交通機関遅延受験許可申請書」により受験した場合、試験実施日の翌日から２日以内に交通機関発行の「遅延証明書」を下記窓口に提出すること（試験実施日に提出しても差し支えない）。「遅延証明書」を提出する際は、証明書の裏面に、自身の学生番号・氏名、該当する科目の試験日、試験時限および試験科目名を記入すること。

5　所定の「遅延証明書」が提出されなかった場合、受験した科目の答案は「無効」となるので注意すること。
試験場で指示された時刻（＊）までに提出しなかった場合も、受験した科目の答案は「無効」となるので注意すること。
（＊）試験場で指示される時刻は、窓口の閉室時刻と必ずしも同一ではないため、試験場での指示に十分注意すること。

【提出先】　原則、当該科目の試験実施キャンパスの教務窓口
- ● 池袋キャンパス　⇒　教務事務センター（池袋）（タッカーホール１階）
- ● 新座キャンパス　⇒　教務事務センター（新座）（７号館１階）

◆ 試験当日に交通機関の大幅な遅延、事件、事故に遭遇したら・・・

当該科目の試験が実施されるキャンパスの教務事務センター（池袋・新座）に問い合わせ、指示を受けること。
なお、原則として、遅刻者の入室には、交通機関発行の「遅延証明書」が必要となる。

【問合せ先】　原則、当該科目の試験実施キャンパスの教務窓口
- ● 池袋キャンパス　⇒　教務事務センター（池袋）　Tel: ０３（３９８５）４９２２
- ● 新座キャンパス　⇒　教務事務センター（新座）　Tel: ０４８（４７１）６９４２

◆ スクールバスの利用について

スクールバスの遅延による遅刻・欠席（レポート提出含む）は「交通機関遅延」の対象にはならないので十分注意すること。
「新座駅ー新座キャンパス間運行」「志木駅ー新座キャンパス間運行」の到着・出発時刻は、運行状況によって変動する。
時刻表はあくまでも目安であるので、利用する場合は時間に余裕をもって利用すること。

● 臨時学生証の発行について

試験当日、学生証を忘れた者には「臨時学生証」を発行するので、以下のとおり手続きをすること。

【発行場所】　原則、所属学部キャンパスの教務窓口
- ● 池袋キャンパス　⇒　教務事務センター（池袋）（タッカーホール１階）
- ● 新座キャンパス　⇒　教務事務センター（新座）（７号館１階）

【発行手数料】　500 円
- ※ 写真不要
- ※ 試験当日に入金できない場合は、教務事務センター（池袋・新座）に問い合わせること。

【有効期限】　発行日を含め２日間
- ※ 窓口閉室日は有効期限の日数に含まない

● 他学部設置科目等の試験方法発表について

他学部設置科目を履修している者は、当該科目が設置されている学部の「試験方法発表掲示」を確認すること。

● 同一科目・担当者で複数開講科目の受験について

同一科目・担当者で、複数の曜日・時限に開講している科目の場合は、試験方法発表時に指定された試験日・時限でのみ受験することができる。履修登録状況画面等で自身が履修している科目の科目コードを確認して受験すること。

なお、指定と異なる試験日・時限で受験した場合は、当該科目の受験を「無効」とする。

● 追試験について

追試験については、大学が定める「入院その他やむを得ない事由」によって春学期末試験または秋学期末・学年末試験を受験できなかった者で、かつ、科目開講学部等の審議によって試験欠席事由が所定の要件を満たすと認められた場合においてのみ実施される。詳細については、別掲示の 【 ２．追試験について】 を確認すること。

○ 試験方法発表掲示「２．追試験について」

● 試験時間重複特別試験について

1　試験時間に重複が生じた場合（池袋・新座キャンパス間の移動時間不足を含む）、「試験時間重複特別試験」を実施する。
その場合は、原則として、他学部等の科目を試験方法発表掲示で指定された試験日・時限で受験し、自学部の科目を特別試験において受験すること。

2　受験希望者は、試験実施期間開始の１週間前までに、「試験時間重複特別試験受験申請書」を履修登録状況画面のコピーを添付の上、下記窓口に提出すること。

3　試験時間が変更されたことによって試験時間に重複が生じた場合は、試験実施日の翌日から２日以内に「試験時間重複特別試験受験申請書」を履修登録状況画面のコピーを添付の上、下記窓口に提出すること。

【「試験時間重複特別試験受験申請書」 配布場所・提出先】

<u>所属キャンパスの教務窓口</u>

● 池袋キャンパス　⇒　教務事務センター（池袋）（タッカーホール１階）
● 新座キャンパス　⇒　教務事務センター（新座）（７号館１階）

（表）「試験時間重複特別試験」のスケジュール（成績発表まで）

事 項		日時・期間等	参照先 等
対象者・試験方法・時間割発表		2024年2月20日（火） 10:00	教務部掲示板　試験掲示板 ※ 全学共通科目・全学共通カリキュラムについては、開講されているキャンパス分の発表を確認すること（ただし、オンデマンド授業科目については、所属キャンパスの発表を確認すること）
実施	筆記試験実施期間 口頭試問実施期間	2024年2月29日（木）～3月6日（水）	教務部掲示板　試験掲示板 ※ 詳細は、2月20日（火）の対象者発表を参照すること
	レポート提出期間	2024年2月29日（木）～ 3月2日（土）12:30	
成績発表	・4月入学者の卒業･修了合格発表対象者 ・9月入学者の特別卒業･修了申請者 ・2024年度在籍者	2024年3月12日（火）	成績参照システム https://r.rikkyo.ac.jp/

※　締切に関する日時はすべて日本標準時（JST）を基準とする。
※　f-Campus履修者は必ず以下の掲示も確認すること。

● f-Campus履修者への注意

【問合せ先】　「問合せについて」ページを確認すること。
○ 試験方法発表掲示「問合せについて」

● f-Campus履修者への注意

立教大学学生

他大学履修科目と本学の履修科目の筆記試験時間に重複が生じた場合、原則として他大学履修科目の筆記試験を優先して受験し、本学の履修科目については所定の期間内に試験時間重複特別試験受験申請の手続きを行ったうえで試験時間重複特別試験を受験すること。

※　他大学の試験日程については、他大学の掲示等で早めに確認すること。

他大学学生

◆試験方法発表について◆

立教大学で履修している科目の試験方法や日程については、各学部および全学共通科目・全学共通カリキュラムの「試験方法発表掲示」で確認すること。

※　f-Campusシステム上の4半期科目の名称である、春クォーター科目、夏クォーター科目、秋クォーター科目、冬クォーター科目について、本学においては春学期1科目、春学期2科目、秋学期1科目、秋学期2科目がそれに相当する。

※　当該科目についての試験方法発表掲示の場所がわからない場合、また不明な点については下記まで問い合わせること。

◆「特別聴講学生証」について◆

立教大学では受験時に**「特別聴講学生証」の携帯が必須**となる。「f-Campus証」とは異なるので注意すること。

※　発行が済んでいない場合は、最終授業時試験期間に間に合うように発行のための手続を行うこと。

★発行時の注意

- 下記窓口へ顔写真（縦4cm×横3cm、裏面に所属大学名、学籍番号、氏名を記入）を持参すること。
- 発行には、申込から１週間を要する。

★サンプル

【問合せ先】　「問合せについて」ページを確認すること。

○　試験方法発表掲示「問合せについて」

● 問合せについて

試験に関する問合せについては、原則として受験予定科目の試験実施キャンパスの教務窓口または電話にて受け付ける。
問合せにあたっては、各キャンパスにおける教務窓口の開室時間に注意すること。

【問合せ方法】　履修科目の開講キャンパス教務窓口に連絡すること。
※　「秋学期末・秋学期２末・学年末試験」についての問合せのみ受け付ける。

【問合せ窓口】　各キャンパスの問合せ窓口については、以下を参照すること。

● 池袋キャンパス
- 試験に関すること　：教務事務センター（池袋）試験窓口　Tel：０３（３９８５）４９２２
- 特別聴講学生証に関すること　：教務事務センター（池袋）学事窓口　Tel：０３（３９８５）２２３０

● 新座キャンパス
- 試験に関すること　：教務事務センター（新座）試験窓口　Tel：０４８（４７１）６９４２
- 特別聴講学生証に関すること　：教務事務センター（新座）　Tel：０４８（４７１）６９４２

【対応時間】　問合せ対応時間については、以下の「教務事務センター窓口時間」を参照すること。

月曜日～土曜日
○ 教務事務センター窓口時間（池袋） ○ 教務事務センター窓口時間（新座）

※　窓口閉室日は原則対応しない。
※　窓口時間については、最新の教務部HPにて確認すること。
※　本学入学試験に伴う入構制限期間に試験関連の手続きに来校した場合は、教務窓口に電話で連絡すること。

● 成績評価調査の申請について

成績評価調査制度は、成績評価が間違っていると思われる十分な理由がある場合に、科目担当教員に成績評価に間違いがないかの確認を求めるためのものであり、成績の再考を求めるものではない。成績評価調査の申請にあたっては、「成績評価調査申請書」にその理由を詳しく記入し、所定の申請期間内に申請を行うこと。

【対象科目】　2023年度　秋学期・通年開講科目

【申請方法】　申請方法は、履修要項「Ⅵ 試験・成績」頁の「９ 成績」の項を参照すること。
なお、申請期間は以下のとおり。

対 象 者	申 請 期 間	成 績 発 表
・4月入学者の卒業･修了合格発表対象者　（注1） ・9月入学者の特別卒業･修了申請者	2024年2月28日（水） ～ 3月1日（金）17:00（注2）	2024年2月28日（水） 成績参照システムに発表 https://r.rikkyo.ac.jp/
・2024年度在籍者 （4月入学者の卒業･修了合格発表対象者 及び 9月入学者の特別卒業･修了申請者を除く）	2024年3月12日（火） ～ 3月15日（金）17:00（注2）	2024年3月12日（火） 成績参照システムに発表 https://r.rikkyo.ac.jp/

（注1）4月入学者で以下の修業年限（在学期数）を2023年度秋学期終了時点で満たす者または既に満たしてしている者。
（注2）締切に関する日時はすべて日本標準時（JST）を基準とする。

	修業年限	在学期数
学部学生	4年（※1）（※3）	8学期
修士課程・博士課程前期課程の大学院学生	2年（※2）	4学期（※2）
博士課程後期課程の大学院学生	3年	6学期

（※1）編入学、学内転部、転科または転専修制度を利用した学生については、所属キャンパスの教務窓口 （※4参照）にて確認すること。
（※2）専攻やコースによって異なる場合もあるので、不明な点は所属キャンパスの教務窓口（※4参照）にて確認すること。
（※3）法学部法学科法曹コースの学生については、所属キャンパスの教務窓口（※4参照）にて確認すること。
（※4）問合せ先が教務窓口から変更となる場合がある。変更となった場合は教務部HPに発表する。

● 試験受験上の配慮について

試験の実施に際し、しょうがい、傷病のため、科目設置学部等の試験規程に沿った受験が困難であることが予想される場合、「試験受験上の配慮」の希望を申請することができる。
申請がなされた場合、科目設置学部等により措置の可否およびその方法を決定する。

申請にあたっては、科目開講学部・研究科等のR Guideに掲載されている「試験受験上の配慮案内」の内容を必ず確認すること。
○ R Guide （授業・学籍・試験）

【対象科目】　2023年度　秋学期開講科目・秋学期２開講科目・通年開講科目のうち、
学期末試験実施科目（平常点の範囲内での授業内テストを除く）

【申請方法】　「試験受験上の配慮案内」記載の申請書類を教務事務センター（池袋・新座）窓口に提出すること。
○ R Guide（試験受験上の配慮案内）

【申請上の注意】
① 独立研究科の科目については、独立研究科事務室で同様に申請すること。
② 「新規/変更」申請を希望する学生で、事前相談（申出）を行っていない場合は、
至急教務事務センター（池袋・新座）窓口に申し出ること。

【受験上の配慮例】　点字による受験、解答用紙の拡大、補聴器の持参使用、別室での受験　等

【申請期限】　2023年12月20日（水）　17：00

※ 締切に関する日時はすべて日本標準時（JST）を基準とする。
※ 上記で示した申請期限より後に不測の負傷や不測の発病等により受験上の配慮が必要な状況が生じた場合に限り、申請期限以降の申請を受け付けることがある。
※ 前学期までと同様の配慮を継続して希望する場合も含め、「受験上の配慮」を希望するすべての学生は上記で示した申請期限までに申請すること。

最終授業時筆記試験　教室変更一覧【池袋】

試験日	時限	科目コード	科目名	担当教員	試験場	備考
1月16日（火）	1	JF232	教育学特殊研究　２	堀内　進之介	1203	全履修者
	2	AA501 AE501	世界史 世界史	松岡　昌和	5222	全履修者
1月17日（水）	3	AL356	フランス語文献講読　２	大坪　裕幸	1203	全履修者
	4	AC408	地理学概説　２	森　雅文	8201	全履修者
1月18日（木）	1	AC410	地誌学　２	三原　昌巳	8201	全履修者
	2	AC404	自然地理学　２	伊藤　有加	8101	全履修者
	3	AM092	入門講義　２	舌津　智之	M201	1年(23AM001T～23AM110W)
					M302	1年(23AM112A～23AM190E)　2･3･4年
		AM306	文学講義　６	古井　義昭	X304	2年
					X305	3･4年　他学部　その他
	4	AL230	教育と宗教	市川　誠	8101	1年
					8202	2･3･4年　他学部
	5	AE305	比較教育学　２	市川　誠	M301	全履修者
1月19日（金）	1	CD014	生命倫理	溝口　元	4406	全履修者
	3	CK006	科学の倫理	溝口　元	8201	全履修者
1月22日（月）	3	AT304	文学講義　３０４	橋本　ゆかり	7101	全履修者

最終授業時筆記試験　教室変更一覧【新座】

試験日	時限	科目コード	科目名	担当教員	試験場	備考
1月16日（火）	1	HB305	観光地理学6（日本地誌）	亀井　啓一郎	N333	全履修者
		IA273	発育・発達・加齢論	丸山　雄介	N321	全履修者
	2	IA092	人権論	柳原　由以	N323	全履修者
	3	ID140 IN250	運動方法学 運動方法学	高橋　健太郎	N8B1	全履修者
1月17日（水）	2	HA082	地域経済学	野原　克仁	N224	全履修者
		IC016 IC025	コミュニティ政策学入門 コミュニティ政策学入門	権　安理	N121	全履修者
1月19日（金）	4	HA095	外食産業論	丹治　朋子	N121	全履修者
1月22日（月）	1	HA008	観光経営学	庄司　貴行	N8B1	全履修者
		HA344	旅行業経営実務	風間　欣人	N333	全履修者
	2	IC365	パートナーシップ論	原田　晃樹	N121	全履修者
	4	IC402	法学2	小野　義典	N331	全履修者